

# 道路は氾濫を助長するか

黄 光偉

<sup>1</sup> 東京大学准教授 新領域創成科学研究科 (〒277-8563 千葉県柏市柏の葉 5-1-5)  
E-mail: huanggw@k.u-tokyo.ac.jp

近年、局地的な集中降雨による河川氾濫災害が多発しており、治水システムの新たな展開と地域防災力の再構築、特に人口・資産が集中している市街地部での氾濫をできるだけ回避・軽減する方策が求められている。

道路は都市構造を形成するひとつ重要な要素であり、日常生活及び産業活動のために重要な役割を果たしている。しかし、氾濫が起きる場合、道路が氾濫を助長するか、軽減するかを検討はほとんどなされていない。

本研究では、このような背景を踏まえて、事例解析を通して、現在の道路が氾濫流に与える影響を評価する上、道路に氾濫流を誘導・分散する機能を持たせる方策を検討した。その際、高齢化や空洞化などの地域の社会背景をも考慮した。さらに、従来の洪水ハザードマップに道路浸水サブマップを加えることを提案した。

キーワード：氾濫，道路，新潟平野，洪水ハザードマップ